

EA10□□Aタイプ

EMCアブソーバ

参考図

1. 適用

当参考図は、EMCアブソーバ EA10□□Aタイプに適用します。

2. 品名の構成

(例) EA1026 A 100 M□□□□□□  
 形式 テープ仕様 シート厚 カット仕様  
 (100:1.00mm) (M:mm/□□□□□□:カット寸法(XY)※)  
 ※詳細は、個別納入仕様書によります。

3. 品名および定格

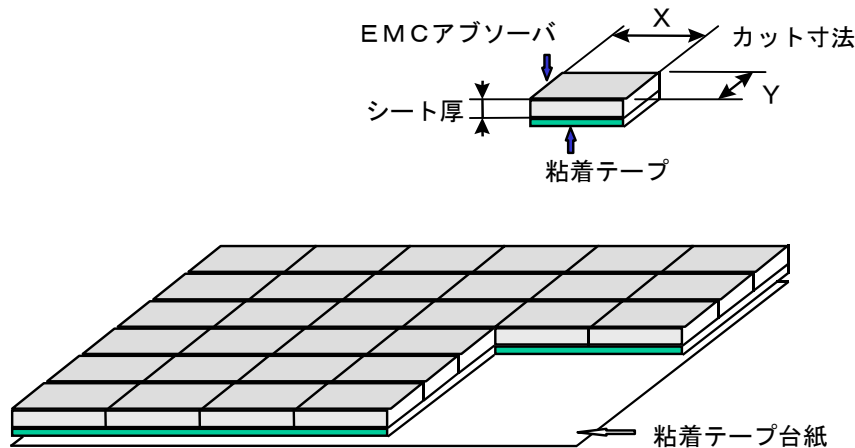
- ・使用温度範囲 -40 ~ +80 °C
- ・保存温度範囲 -40 ~ +80 °C

弊社品名	適用中心周波数 (代表値) (GHz)	シート厚 (mm)	粘着テープ厚 (代表値) (mm)
EA1026A100M□□□□□□	20.0	1.0±0.1	0.17
EA1026A160M□□□□□□	11.5	1.6±0.1	
EA1026A180M□□□□□□	10.0	1.8±0.1	
EA1046A180M□□□□□□	5.8	1.8±0.1	
EA1075A270M□□□□□□	2.5	2.7±0.1	

4. 試験および測定条件

《標準状態 (JIS K6250)》  
 温度：23°C ± 2°C  
 湿度：45%RH ~ 55%RH

5. 外観寸法および構成材料



構成	材料一般名	品番	難燃性	UL fileNo.	製造元	備考
EMCアブソーバ	複合磁性材料 (シリコンゴム+軟磁性粉)	IS-□□	UL94V-0	E62753	(株)タケチ	ノハダゲン
粘着テープ	両面接着テープ (不織布+粘着剤)	No. 500	-	-	日東電工(株)	ノハダゲン

6. 氣的性能

No.	項目	規格値			試験方法
		EA1026	EA1046	EA1075	
6.1	複素透磁率虚数部 $\mu''$ (磁気損失)	3 GHz	0.5以上	1.0以上	Sパラメータ法 (付図1)
		6 GHz	0.5以上	1.0以上	
		12 GHz	0.5以上	1.0以上	
6.2	体積固有抵抗 ( $\Omega \cdot \text{cm}$ )	$1.0 \times 10^{10}$ 以上	$1.0 \times 10^8$ 以上	$1.0 \times 10^7$ 以上	付図2による。
6.3	表面固有抵抗 ( $\Omega$ )	$1.0 \times 10^{10}$ 以上	$1.0 \times 10^8$ 以上	$1.0 \times 10^7$ 以上	付図2による。

7. 機械的性能

No.	項目	規格値			試験方法
		EA1026	EA1046	EA1075	
7.1	引張強度 (MPa)	2以上	2以上	2以上	JIS K6251
7.2	伸び (%)	120以上	80以上	30以上	JIS K6251
7.3	硬さ (デュロA)	$60 \pm 10$	$75 \pm 10$	$85 \pm 10$	JIS K6253
7.4	比重	$2.9 \pm 0.2$	$3.7 \pm 0.2$	$4.5 \pm 0.2$	JIS Z8807
7.5	テープ粘着力 ( $\text{N}/\text{cm}$ )	4.0以上	4.0以上	4.0以上	JIS Z1528(付図3)

8. 耐候性

No.	項目	規格値	試験方法
8.1	耐熱性	表1を満足します。	温度： $100 \pm 1^\circ\text{C}$ 試験時間： $96 \pm \frac{2}{0}$ 時間
8.2	耐寒性		温度： $-40 \pm 1^\circ\text{C}$ 試験時間： $96 \pm \frac{2}{0}$ 時間
8.3	耐湿性		温度： $60 \pm 1^\circ\text{C}$ 湿度： $90 \sim 95\% \text{RH}$ 試験時間： $96 \pm \frac{2}{0}$ 時間
8.4	温度サイクル		1サイクル条件： 1段階： $-40 \pm 1^\circ\text{C}/60 \pm \frac{6}{0}$ 分 2段階： $+80 \pm 1^\circ\text{C}/60 \pm \frac{6}{0}$ 分 試験回数：20回

表1

項目	規格値		
	EA1026	EA1046	EA1075
複素透磁率虚数部 $\mu''$ (磁気損失)	6項の値以上	6項の値以上	6項の値以上
体積固有抵抗 ( $\Omega \cdot \text{cm}$ )	$1.0 \times 10^9$ 以上	$1.0 \times 10^7$ 以上	$1.0 \times 10^6$ 以上
表面固有抵抗 ( $\Omega$ )	$1.0 \times 10^9$ 以上	$1.0 \times 10^7$ 以上	$1.0 \times 10^6$ 以上
引張強度 (MPa)	1.5以上	1.5以上	1.0以上
伸び (%)	75以上	50以上	20以上
硬さ (デュロA)	$60 \pm 10$	$80 \pm 10$	$85 \pm 10$
比重	$2.9 \pm 0.2$	$3.7 \pm 0.2$	$4.5 \pm 0.2$
テープ粘着力 ( $\text{N}/\text{cm}$ )	2.0以上	2.0以上	2.0以上

9. 包装形態

① 包装形態

規定の寸法にハーフカットされ、粘着テープ台紙上に整列した製品を、複数枚重ね、ポリ袋に入れ、外装箱に収納します。

② 内装表示

下記事項を記入したラベルを貼付します。

貴社品番、弊社品番、出荷検査番号(※1)、RoHS対応表示(※2)、数量等

※1) <出荷検査番号の表し方> □□ ○○○○ ◇◇◇◇  
① ② ③

①工場識別

②年月日

1桁目 : 年/西暦年号の末尾

2桁目 : 月/1~9月→1~9, 10~12月→O,N,D

3,4桁目 : 日

③連番

※2) ≪RoHS対応表示の表し方≫ ROHS-Y (△)

① ②

- ① RoHS指令対応品
- ② 弊社管理記号

## ③ 外装表示

下記事項を記入したラベルを貼付します。

貴社名、ご注文番号、貴社品番、弊社品番、RoHS対応表示(※2)、納入数量 等

## 10. ⚠ 注意

## 10.1 用途の限定

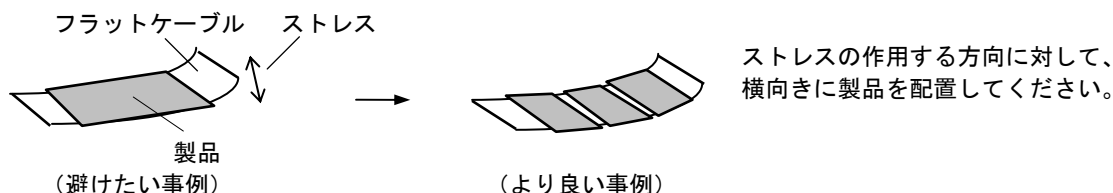
当製品について、その故障や誤動作が人命または財産に危害を及ぼす恐れがある等の理由により、高信頼性が要求される以下の用途でのご使用をご検討の場合は、必ず事前に弊社までご連絡下さい。

- ① 航空機器      ② 宇宙機器      ③ 海底機器      ④ 発電所制御機器
- ⑤ 医療機器      ⑥ 防災／防犯機器      ⑦ 交通用信号機器      ⑧ 輸送機器（自動車・列車・船舶等）
- ⑨ 情報処理機器      ⑩ その他上記機器と同等の機器

## 11. 使用上の注意

## 11.1 粘着テープへのストレス

本製品は、粘着テープで貼り付けて固定することを意図して設計しておりますので、接着対象部位のそり・たわみに対して、ストレスが加わらないように配置してください。



## 11.2 洗浄

当製品の洗浄は行わないでください。

## 11.3 製品の取り扱い

テープ粘着性劣化防止のため、貼り付けの際、製品の接着面を汚さないでください。  
また、接着対象部位のホコリ、油脂類を除いてから貼り付けてください。

## 11.4 保管条件

## ①保管期間

弊社出荷検査日より6ヶ月を越えた場合は、テープ粘着性等をご確認の上ご使用ください。  
尚、出荷検査日は、包装に表示される出荷検査番号でご確認ください。

## ②保管方法

- ・当製品は、温度-10～+40℃、相対湿度30～70%で、且つ、急激な温湿度の変化のない室内で保管ください。
- ・直射日光、熱、振動などが加わる場所での保管は避けてください。

## 12. 製造元

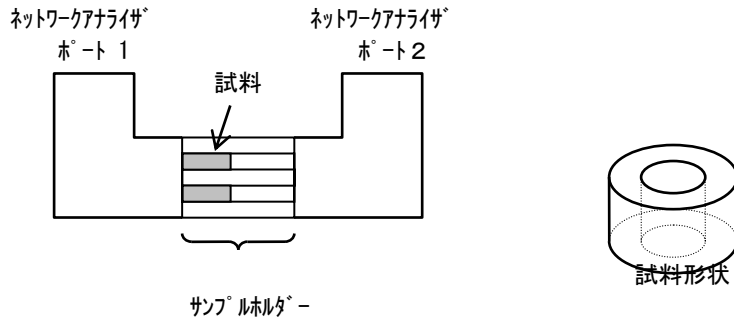
当製品は、下記の製造元から仕入・転売します。

【製造元】株式会社タケチ

## 13. ⚠ お願い

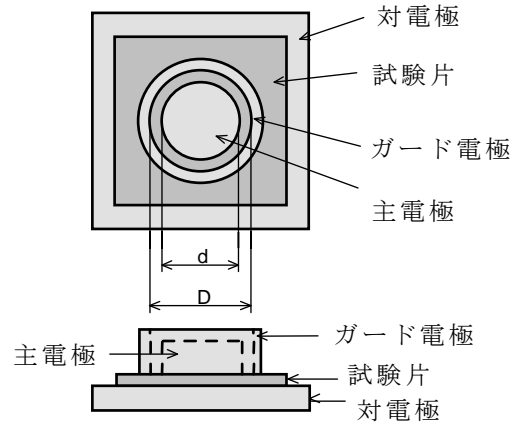
- ① ご使用に際しては、貴社製品に実装された状態で必ず評価して下さい
- ② 当製品を当参考図の記載内容を逸脱して使用しないで下さい。
- ③ 当参考図の内容は予告なく変更することがございます。ご注文の前に、納入仕様書の内容をご確認いただくか承認図の取交しをお願いします。

付図1. Sパラメータ法



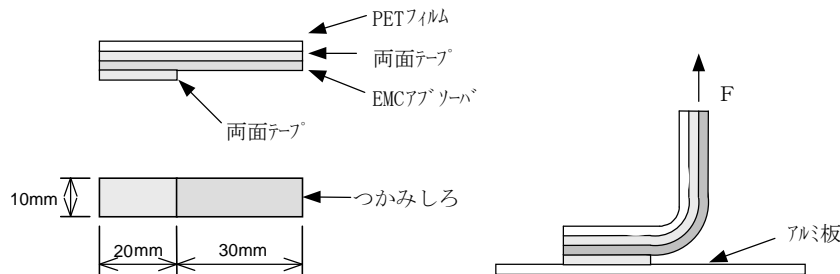
付図2. 固有抵抗測定方法

- (1) 試験片を図のような電極に挟み込み、抵抗を測定します。
- (2) 測定した抵抗から、次の式を用いて抵抗率を計算します。  
 体積抵抗率 ( $\rho$ ) =  $\pi \cdot d^2 / (4 t) \times R_v$   
 表面抵抗率 ( $\rho$ ) =  $\pi (d+D) / (D-d) \times R_s$   
 $R_v$  : 測定した体積抵抗  
 $R_s$  : 測定した表面抵抗  
 $t$  : 試験片の厚み



付図3. テープ粘着力測定方法

- (1) 試験片の寸法は10×50mmとし、10×20mmだけに両面テープを付け、残り10×30mmをつかみしろとします。
- (2) 補強用として、PETフィルムを裏面に貼り付けます。
- (3) 試験片をアルミ板に貼り付けて、アルミ板に垂直に100mm/min. の速度で引張り、この時の引き剥がし力を測定します。
- (4) その他詳細は、JIS Z 0237 粘着テープ・粘着シート試験方法およびJIS Z 1528両面粘着テープ90°引き剥がし法に準じます。



付図4. 反射減衰特性 (代表値)

